

# 灯台から、船と南房総を望む！ 劔崎灯台 コース

三浦海岸より続く砂浜のはすれにある金田漁港を起点とし、三浦半島の南東端の岬にある、劔崎灯台を目指します。途中2か所の急な登り坂上では、広がる畑とその向こうに大海原・大小の船舶や南房総を望むことができます。

## 南房総 灯台



### 1 金田漁港 / (かねだぎょう)

起点の金田漁港では、毎日曜日の早朝に朝市が行われます。また、朝市会場の2階にあるレストラン（月曜定休）で地魚料理の昼食を堪能できます。



### 2 三浦義村(みうらよしむら)公の墓 /

三浦一族六代の当主で、北条氏とともに鎌倉幕府を二分して活躍した武将として知られています。一族の中でも最も隆盛をきわめた人で、数力国の守護を兼ねていました。金田漁港の近く、70段程登った処にこの墓塔が建てられています。



### 5 劔崎灯台 / (つるぎざきとうだい)

劔崎灯台は、日本で3番目にできた洋式灯台です。内部は見学できませんが、標高 28mの高台からは房総半島を眺めることができます。ベンチや自販機もなく観光地化されていません。灯台裏先端に立つと、潮風が心地よいです。灯台へ向かう途中、海からの風が駆け上がってくる場所では、野草が風になびく姿がとてもきれいです。